

平成30年度(2018年度)熊本県農業研究センターアグリシステム総合研究所
い業部門生産技術検討会及び若手いぐさ加工研修会開催要領
(共催：熊本県いぐさ・畳表活性化連絡協議会)

1 目的

近年のいぐさ作付面積の減少や畳表需要の低下など、いぐさを取り巻く状況がいつそう厳しくなってきたなか、農業研究センターい業部門(育種・栽培・加工)の研究で得られた試験成績・成果を広く生産現場で活用されること、及びいぐさ普及指導活動の中で注視すべき技術的課題と対応の生産現場への情報提供を目的として発表する。

また、熊本県いぐさ・畳表活性化連絡協議会若手生産者研修会活動事業において、若手後継者の畳表織機の技術向上を図るため、研修会を併せて開催する。

2 日時 平成31年(2019年)2月13日(水)13時30分から16時15分まで

3 場所 熊本県農業研究センターアグリシステム総合研究所
八代市鏡町鏡村363 (Tel. 0965-52-0372)
【第1部】研修館
【第2部】いぐさ加工実験棟

4 内容

(1) 開 会 (13:30~)

(2) 所長挨拶

(3) 生産技術検討会

【第1部】アグリシステム総合研究所〔研究・普及トピックス〕(13:40~15:00)
発表30分、質疑応答10分

①健康機能性に着目したいぐさの生産・加工技術について 13:40 - 14:20
いぐさ研究室 研究参事 川口 誠仁

②いぐさ産地の技術的・生産体系の課題と対応について 14:20 - 15:00
いぐさ普及指導室 室長 淵上 国弘

～ 休 憩 ～

【第2部】畳表加工技術研修※(15:15~16:15)

「織機の仕組みや傷表の発生防止のための調整方法等について」

講師：株式会社 山園織機製作所 代表取締役 山園誠司 氏

※加工研修は、実践的研修のため、少人数(15名以内)で行うため、同内容で午前中の部(10:00~11:00)を設け、熊本県いぐさ・畳表活性化連絡協議会より別途案内し、研修者を振り分ける。

(4) 閉 会

5 参集範囲

(1) 生産者：関係JA生産部会、指導農業士、農業経営同友会、

(2) 関係農業協同組合：JA熊本うき、JAやつしろ、JAくま

(3) 関係市町：宇城市、八代市、氷川町、あさぎり町

(4) 関係機関：熊本県いぐさ・畳表活性化連絡協議会、熊本県い業協同組合、熊本県い業生産販売振興協会、熊本県畳工業組合、熊本いぐさデザイン開発研究会、八代農業高校

(5) 県関係機関：農林水産政策課、農業技術課、農産園芸課、関係地域振興局農業普及・振興課、産業技術センター、農研センター(企画調整部、各研究所)